

平成 27年 2月 10日

総務大臣 高市 早苗殿

申請団体 スマートスクール推進委員会
代表者 寺田 美哉子



事業実施報告書

標記について、下記のとおり報告いたします。

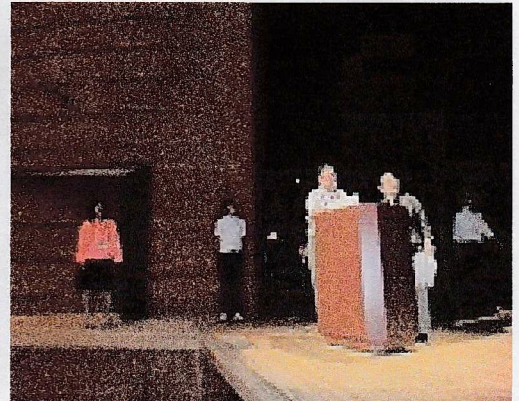
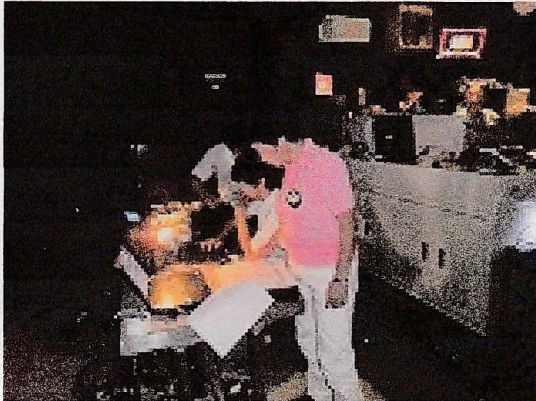
記

- 1 事業の名称 第1回スマートエイジングフォーラム2014
- 2 開催日程 平成 26 年 9 月 16 日
- 3 開催場所 NHK大阪ホール
- 4 主催 スマートスクール推進委員会
- 5 後援 総務省、大阪府
- 6 協賛 近畿総合通信局、近畿情報通信協議会、一般財団法人情報通信振興会、一般財団法人日本スマートフォンセキュリティ協会、セキュリティ対策推進協議会、サムスン電子ジャパン株式会社、NPO法人きんぎうえぶ、NPO法人花パソ、辻井重雄氏(中央大学研究開発機構授)
- 7 参加者数 680人
- 8 所見 予想以上の人が集まり、来場した高齢者にも登壇した高齢者にも、ICT に対する大きな期待を提供できた。高齢者が元気で安心して暮らすために ICT を活用できることを知るきっかけになった。
- 8 決算報告 別紙のとおり
- 9.実施概要
目的 少子高齢化社会に備え、ICT を活用した高齢者の社会貢献を考える
(高齢者がパソコンやタブレット、スマホ等の情報端末を活用して実践している地域貢献活動を紹介、今後の高齢化社会の課題を ICT で解決する一助とする。)
特に工夫した点 スクリーンに常に字幕を出すなど工夫をこらした演出を心掛ける。
(高齢に伴う中途障がいのひとつ、聴覚障害の方のために、クラウド要約筆記・字幕サービスの(株)アステムが協力。)

9月16日当日概要

8:00 関係者は NHK 大阪ホールに集合

9:00~10:30 リハーサル
NHK 大阪ホールよりディレクター竹内氏の指揮の元、本番に備える。



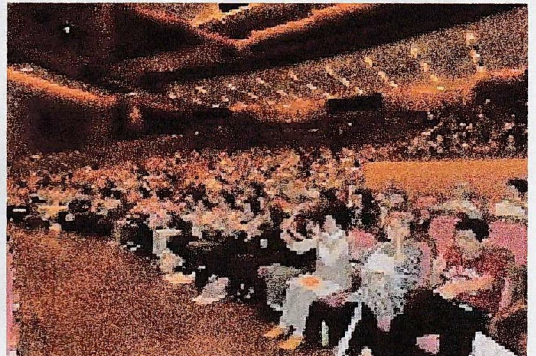
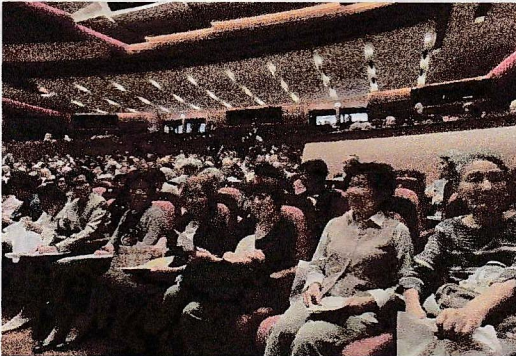
12:00

開場

近隣の高齢者や高齢社会をよくする女性の会などシニアのボランティア団体他、大阪・京都より約200名の高齢者がバスで会場に到着する。

参加申込みの受け付けより、高齢者からは、「定年退職後することが無い。」「何か社会貢献できることをしたいと思っていた」など、ほとんどの高齢者は有償無償に関わらず、これからも働くことを望んでいることがわかった。

未来への期待を持って、フォーラムに参加された。



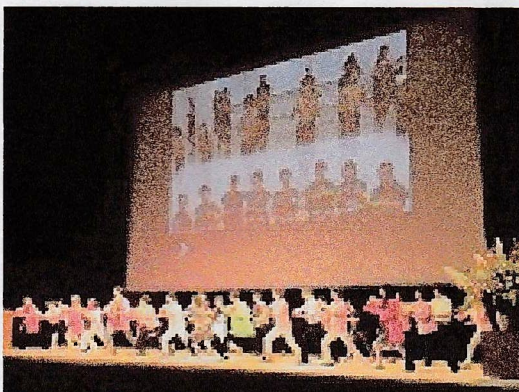
13:00~13:07

オープニング

京都の NPO 法人花パソが実施しているタブレットやスマホのアプリを使った演奏に併せて、出演者30名ほどが、舞台上で踊り、未来への希望を表現した。

曲目は、きゃりーぱみゅぱみゅの「にんじやりばんばん」。

78才の若宮さんなど、80才近い高齢者も一緒に賑やかに踊った。

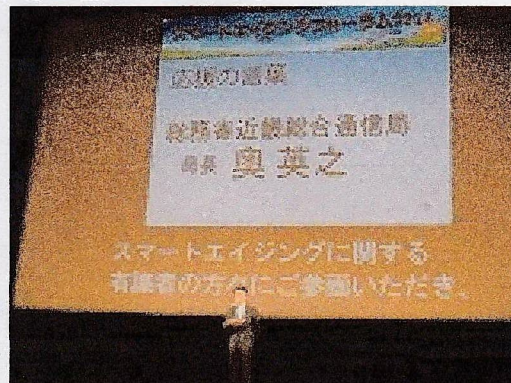


(司会)村上信夫氏:元 NHK エグゼクティブアナウンサーが登場。

13:07~13:10 応援のことば

総務省近畿総合通信局 奥局長

総務省が推進している高齢者がいきいきと暮らしていける社会「スマートプラチナ社会」に対して、本日のフォーラムがもたらす意義や目的を判り易くお話しいただいた。



13:10~13:30 楽しいスマートスクール

落語 桂三四郎

高齢者がスマホを使おうとする時の勘違いや言葉の行き違いを創作落語で面白おかしく、実際にインターネットを使って再現された。NHK 大阪ホールでは、インターネット回線が無いため、前日より(株)アステムが、Wifi やルーターを用意するなど、周到的な工夫がなされた。

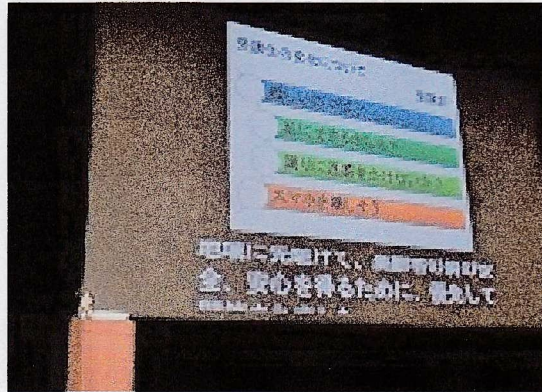


13:30~14:15 スマートスクールニュース

全国の声！スマートスクールを開催をして驚いたこと。感動したこと。
シニアはICTの何に困っているのか、現場から情報発信。
各地のスマートスクールからの発表。

- 青森 特定非営利活動法人 あおもりIT 活用サポートセンター
- 仙台 公益財団法人 仙台市健康福祉事業団
- 千葉 特定非営利活動法人 あびこ・シニア・ライフ・ネット
- 東京 特定非営利活動法人 ブロードバンドスクール協会
- 愛知 一般社団法人 まなび考房
- 京都 特定非営利活動法人 花パソ
- 福岡 特定非営利活動法人 NPO ふくおか
- 大阪 特定非営利活動法人 きんきうえぶ

スマートスクールは各地での教室も好評で、高齢者の ICT に対する興味の高さや意欲が伺える。また、比較的高齢な教室の指導者にも生甲斐を与えている。



13:30～15:25

シンポジウム

ICT を活用した高齢者の社会貢献を考える

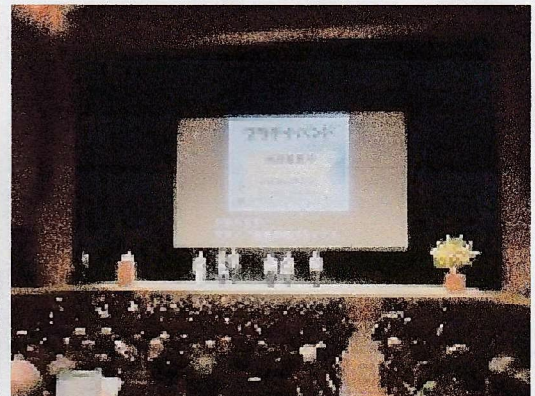
(パソコンやスマホ・タブレットを活用した地域貢献事例紹介)

13:30～14:45

●(京都)NPO 法人花パソ「プラチナバンド！」

スマホ・タブレットで楽しい合奏

音を奏でるアプリケーションの紹介や、これまでの社会貢献の事例紹介があった。ひとりでは無く、団体で音をあわせ、音楽を演奏するが機材がタブレットなので気軽である。来場者の中にも、興味を持った高齢者が多かった。

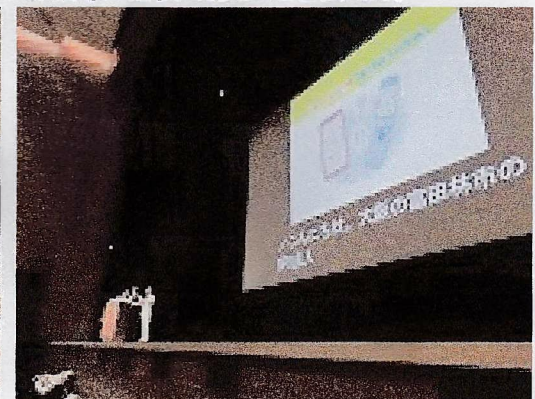
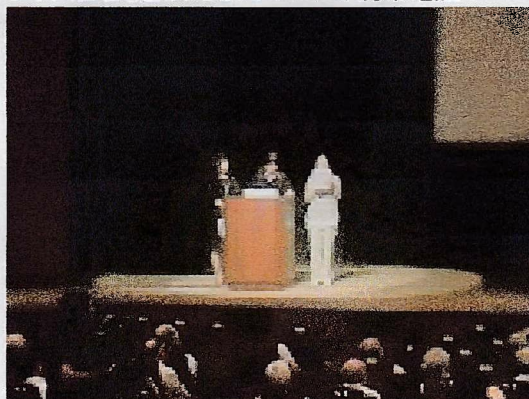


14:45～15:25

●(大阪)NPO 法人きんきうえぶ「おはよう伝言板」

ひとり暮らしを支えるケータイ・スマホアプリのおはよう伝言板は、東日本大震災の際、災害用伝言板を知らなかった(使えなかった)ために、仙台を実家とするきんきうえぶの NPO 会員の親を想う気持ちを背景に開発された。

今後も起こり得るとされている災害にも備えた「見守り」「相談」「買い物代行」の機能がある「おはよう伝言板」を伝えるためには、携帯電話やスマホの指導が必要であることを伝えた。



15:40～16:30

パネル討論 なるほど、なっとく！ シニアの ICT ニーズ

いつまでも社会に参加し、貢献したい！という高齢者のニーズに応えるためにはどのような ICT が必要なのか、企業や行政、メディアの若い人たちと一っしょに考えましょう。

●パネリスト自己紹介

メロウ倶楽部副会長 若宮 正子

5月の TDX 東京のビデオ紹介、80 才当事者の立場から現在の ICT のあり方を提議。

日本マイクロソフト プリンシパルアドバイザー 大島 友子

マイクロソフトが、高齢者の立場から利用したら良いと思われるテキストや(楽しいだけではなく、健康系)ソフトなどを公開しているので、それを紹介。

サムスン電子ジャパン社会貢献担当課長 水上 朋子

スマートスクール(サムスン電子の社会貢献活動)が全世界で展開している社会貢献活動の事例紹介や日本のニーズにあった活動(唯一、シニアを対象にしているなど)を紹介。スマートスクールが、日本で推進されている理由など。

NPO 法人 CANVAS 理事長 石戸 奈々子

CANVAS の活動とスマートスクール for キッズの紹介。子ども達は、瞬く間にスマホの使い方を覚えるが、それより大事なマナーを教えることができるシニアに今後、スマートスクール for キッズの講師として活躍していただきたいなど。

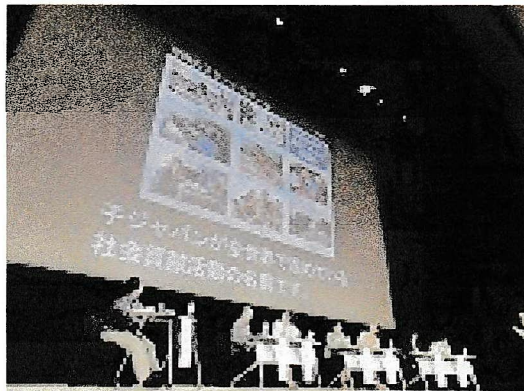
読売新聞編集委員 知野 恵子

読売新聞入社後の自己紹介。2007 年後シニアライターとして活躍している。シニア編集部とされているが、宇宙開発の記事を中心として取材している。

総務省情報流通行政局情報通信利用促進課課長補佐 岡崎 浩幸

今後の高齢社会に備え、総務省が推進している高齢者がいきいきと暮らせる社会「スマートプラチナ社会」の説明や、このフォーラムがその意図に沿っていることから、後援に至った理由等を説明。

地デジ化後、情報端末も進化しているが、利用できる人(高齢者)が少ないのは何故か？等、若宮氏の意見と共に、各パネリストが意見を述べた。各メーカーは努力をしているが伝えられる人がいないなどの解決策として、サムスン電子のスマートスクール(地域の NPO などが実施)や総務省の「ICT シニアコミュニティ助成促進プロジェクト」(地域の自治体 11 団体が実施)などが挙げられ、説明があった。



●若宮氏(79 才)が地域貢献から国際貢献に発展させようとした英語のビデオを紹介。

服部真湖さんの娘でエマ・バレンタインさんが、若宮氏の鎌倉の自宅(パソコン教室)で、エクセルでアートを学び、作品(バック)を作る様子を英語で取材している。

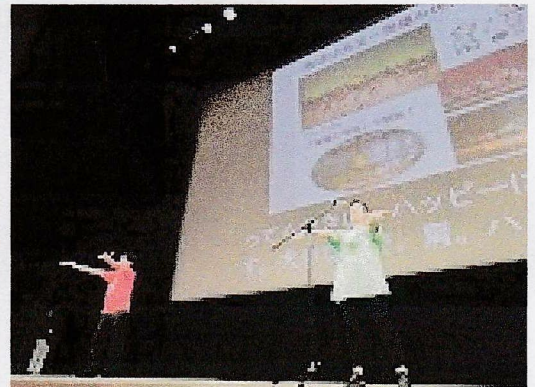


16:30～16:40

指あみ体操

仙台健康福祉事業団 伊藤 入江

会場の人たちも一緒に体操をして、会場一体となり、多いに盛り上がった。

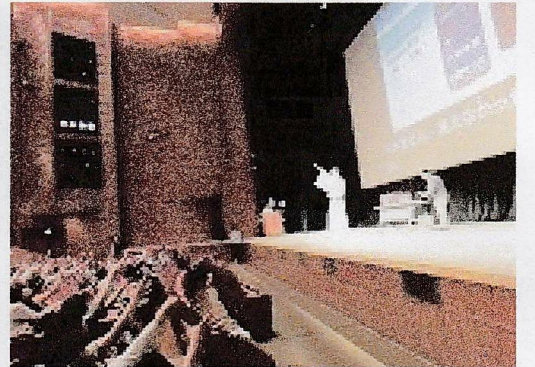


16:40～17:00

勝抜きじゃんけん

桂 三四郎さんとじゃんけん

賞品は、賞品 スマートフォン、ウェブカメラ、マウス、書籍など



17:00

お礼の言葉

スマートスクール推進委員会会長 寺田美哉子

「このような大きな会場(NHK大阪ホール)で、本日開催できましたのも、みなさまのご協力の賜物と本当に、感謝します。今日、このホールにお越しいただいた方々には、特に、この日をキッカケにICTで社会貢献することが、未来の希望と感じていただけたら、幸いです。」と、挨拶した。

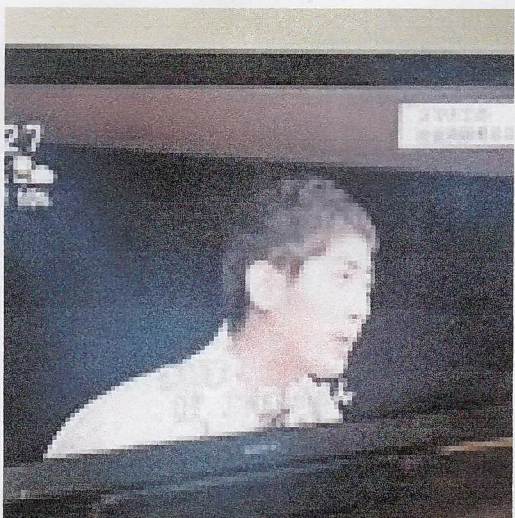
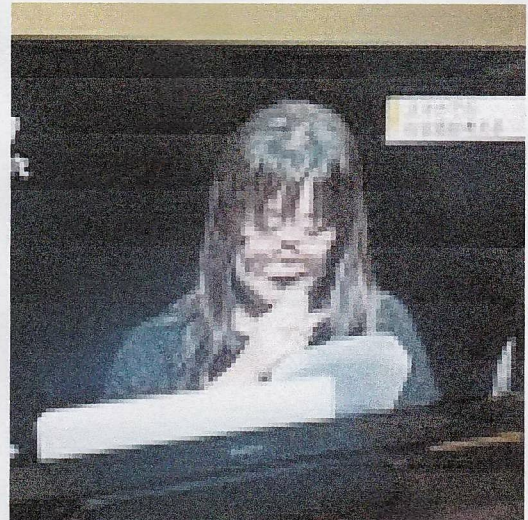
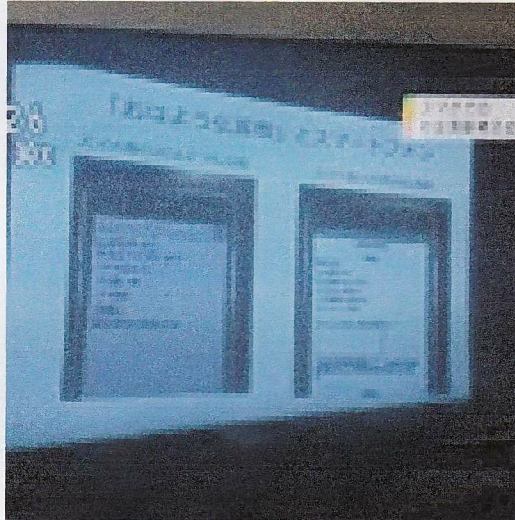


閉会

閉会となった後も、感動で、涙ぐみながら帰路についた高齢者も居られ、フォーラムは大成功との興奮の内に終わった。

翌朝

NHK総合テレビ「おはよう日本」にて、「おはよう伝言板」の活動とともに、今後の高齢者の社会貢献を考える有意義なフォーラムとして、スマートスクールが紹介された！



第1回スマートエイジングフォーラム2014 プログラム

項目	内容
13:00 オープニング	プラチナバンド/ニンジャリバンバン
13:07 総務省挨拶	総務省近畿合通信局長挨拶 (奥局長)
13:10 落語	楽しいスマートスクール (桂三四郎)
13:30 スマートスクールニュース	8団体 <ul style="list-style-type: none"> ・青森 特定非営利活動法人 あおもりIT活用サポートセンター ・仙台 公益財団法人 仙台市健康福祉事業団 ・千葉 特定非営利活動法人 あびこ・シニアライフネット ・東京 特定非営利活動法人 ブロードバンドスクール協会 ・愛知 一般社団法人 まなび考房 ・京都 特定非営利活動法人 花パソ ・福岡 特定非営利活動法人 NPOふくおか ・大阪 特定非営利活動法人 きんうえぶ
13:30 シンポジウム	ICTを活用した高齢者の社会貢献考える (パソコンやスマホ・タブレットを活用した地域貢献事例紹介)
13:30 事例紹介	○スマホ・タブレットで楽しい合奏 (京都 NPO法人花パソ「プラチナバンド!」) ○「おはよう伝言板」 (大阪 NPO法人きんきうえぶ)
15:40 パネル討論	「なるほど、なっとく!シニアのICTニーズ」 ◎パネリスト(6名) <ul style="list-style-type: none"> ・メロウ倶楽部副会長 若宮正子氏 ・日本マイクロソフト プリンシパルアドバイザー 大島友子氏 ・サムスン電子ジャパン社会貢献担当課長 水上朋子氏 ・NPO法人CANVAS理事長 石戸奈々子氏 ・読売新聞編集委員 知野恵子氏 ・総務省情報流通行政局情報通信利用促進課 課長補佐 岡崎浩幸氏 ◎英語ビデオ上映 <若宮氏作成ビデオ> (地域貢献から国際貢献に発展させることを目的に若宮氏により作成された英語ビデオ)
16:30 指あみ体操	仙台健康福祉事業団 (伊藤氏・入江氏)
16:40 勝抜きじゃんけん	桂 三四郎さんと勝抜きじゃんけん
17:00 お礼の言葉 (閉会)	スマートスクール推進委員会会長 寺田美哉子

決算報告

団体名	スマートスクール推進委員会
行事名	第1回スマートエイジングフォーラム2014

収 入		支 出	
項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)
協賛団体、企業等の支援金	3,210,000	会場費	864,000
		附属設備料	48,600
		舞台設備料	6,156
		照明設備料	24,840
		音響設備料	38,340
		舞台技術増員費	142,830
		ホール案内人件費	108,000
		司会(村上氏)	200,000
		ゲスト(桂三四郎氏)	200,000
		交通費他	79,320
		お花代	32,400
		チラシ・印刷代他	601,877
		フォーラム準備管理料	863,637
合 計	(a) 3,210,000	合 計	(b) 3,210,000
	(a)-(b)		0